

幸せ実感広め隊かわら版 [vol.7]

～「幸せ実感広め隊第6回ミーティング」を開催～

日 時 平成27年11月25日（水）午後7時～午後9時

場 所 市役所西庁舎3階学習室1、2

参加者 市民メンバー及び職員メンバー 計14人

ながくて幸せ実感広め隊の第6回ミーティング「新しい取材先を決定しよう！」を開催しました。

新メンバー参加

市民まつりの広め隊ブース展示をきっかけに幸せのモノサシづくりに興味を持って、幸せ実感広め隊へ参加するメンバーがひとり増えました。途中からの参加もちろん歓迎します！

第5回及び市民まつりの振り返り

第5回ミーティングでは、各チームが作成した取材報告を発表し、市民まつりでの発表に向けた修正について意見を出し合いました。

市民まつり当日は、幸せ実感広め隊ブースに約200の方が来場し、各チームの取材報告に対し、市民の皆さんから「人とのつながりが一番」「参加してみたい」「頑張してほしい」「続けてほしい」など様々なコメントをいただきました。



市民まつりでのコメント確認

今回の取材に協力していただいた方に、広め隊メンバーの感想や市民まつりでのコメントを伝えようという意見が出され、取材先へのフィードバックの方法について意見を出し合い、どのチームも感謝を込めて手渡しすることになりました。

フィードバックの方法について【意見抜粋】

Aチーム つながり隊 「丁子田シニアクラブ 菊池利彦さん」

コメントをコピーしてお礼を兼ねて直接持っていきます。

Bチーム 「長久手市棒の手保存会」

コメント等を整理したレポートを作成して持っていきます。

Cチーム チーム乾杯 「なないろカフェバンバン」

レポートとコメントの現物を添えて直接持っていきます。

Dチーム 「生きがい支援どんぐりの杜」

当日の写真とコメントで現物をデコレートして持っていきます。





フォーマットの検討

今後の広め隊活動を発信していくのに統一的なまとめ方として、事務局が各チームの取材報告を参考にフォーマット案を提示しました。今後の広め隊活動のまとめ方や発信していく方法について、広め隊メンバーから活発な意見が出ました。

その中で広め隊が伝えるべきものは活動内容ではなく、取材対象者の活動に対する思いややりがい、楽しさ、充実感などであると確認しました。そして、その思い等に共感する市民をもっともっと市全体に広げようと再確認しました。

取材活動第2弾

新たに探してきた取材先候補と前回からの取材先候補リストから次の取材対象について話し合いました。今回ももちろん「幸せ感の点数と生活実感の評点の相関係数」と「生活実感の評点」を意識しながら、長久手の幸せ実感を高める活動をしている取材先候補を選びました。

各チームの取材先候補

つながり隊（Aチーム）

なでうぼ

（該当する生活実感番号⑥、⑭、⑯）

Bチーム

こころの健康 脳の保健室 ほっとクラブ

（該当する生活実感番号⑥、⑪、⑰、⑳）

チーム乾杯（Cチーム）

夏フェス実行委員会 とみた豆腐富田さん

（該当する生活実感番号①、③、⑨）

または 平成子ども塾サポート隊

（該当する生活実感番号⑨、⑱）

Dチーム

キッズサークル あそびすと

（該当する生活実感番号⑨、⑱）

* 該当する生活実感番号は、「幸せ感の点数と生活実感の評点の相関係数」と「生活実感の評点」の生活実感項目に付けた番号です。

おわりに

幸せ実感広め隊では、取材報告の発信方法としてより多くの皆さんに見ていただくにはどうしたらよいかを検討しています。良い方法がありましたら、事務局まで教えてください！